

松田智雄

まつだ ともお

經濟史學者。

明治四十四年五月、二十一日朝鮮に川生れ、

平成七年十一月九日歿（九二一六五）。昭和九年東京帝國大學文學部出

洋史學科卒、十二年同大經濟學部卒。東京府立高等學校、立教大學各

教授を経て、二十年東大教授、五十四年圖書館情報大學學長。

著書『現代世界の史的構造』（合著・東大歴史學研究會編、昭和二十

二年十一月十五日東大協同組合出版部）、『キリスト者の實存—マル

クス主義批判』（武藤一雄（武藤一雄）合著、昭和二十五年四月、二十五年新教出版

社「基督教論叢」）、『學生生活』（合著・大河内一男（大河内一男）編、昭和二十

七年五月、二十五日新評論社）、『西洋經濟史講座』全五卷（大塚幸八

郎編著、昭和二十五年五月、二十八日—二十七年四月七日岩波書店）、

『人權の思想』（合著・高家純夫編、昭和二十七年二月、二十日毎日新

聞社「毎日ライブラリー」）、『現代に生きる内村鑑三』（合著・教

文館出版部編、昭和四十一年二月、二十八日教文館）、『ドイツ資本主

義の基礎研究（ヴェルレーン・ゲルンツェの國の産業発展）』（昭和四十一年

十月、二十一日岩波書店）、『國民經濟の諸類型（大塚久雄教授還曆記

念Ⅱ）』（川島武宜共編、昭和四十三年十月、二十日岩波書店）、『音

樂と市民革命—市民共同體の基礎の上へ』（昭和四十年十一月、二十七日

岩波書店）等。